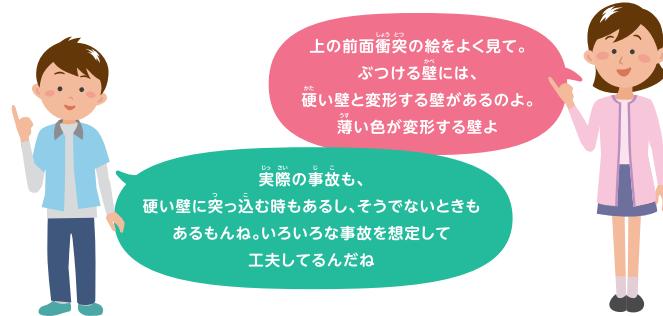


	1994	1996	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024	
本企画展での関連展示		●スター・レット(GOA採用開始)※展示場所1		●プラツツ(ODB展示)※展示場所2								●プリウス(ボディ展示)※展示場所4			●Lexus RX※展示場所6		
ボディ		●オフセット前面衝突			●導入 ●全方位化 ●衝突速度アップ	コンパティビリティ						●1.5Gホットスタンプ材採用				2.0Gホットスタンプ材採用	
衝突形態の追加	●むち打ち傷害低減		●歩行者保護			●SUV台車 側面衝突	●後面衝突		●ルーフクラッシュ	●微小ラップ	前面衝突						

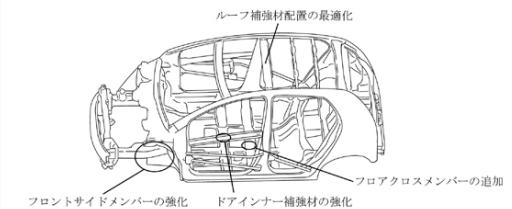
試験方法		衝突速度(km/h)	評価基準
前面衝突	フルラップ	55	
	40%ラップオフセット	64	
側面衝突		55	
後面衝突	フルラップ	50	
転覆(ルーフ強度)			生存空間確保
			GOAの試験方法とその評価基準



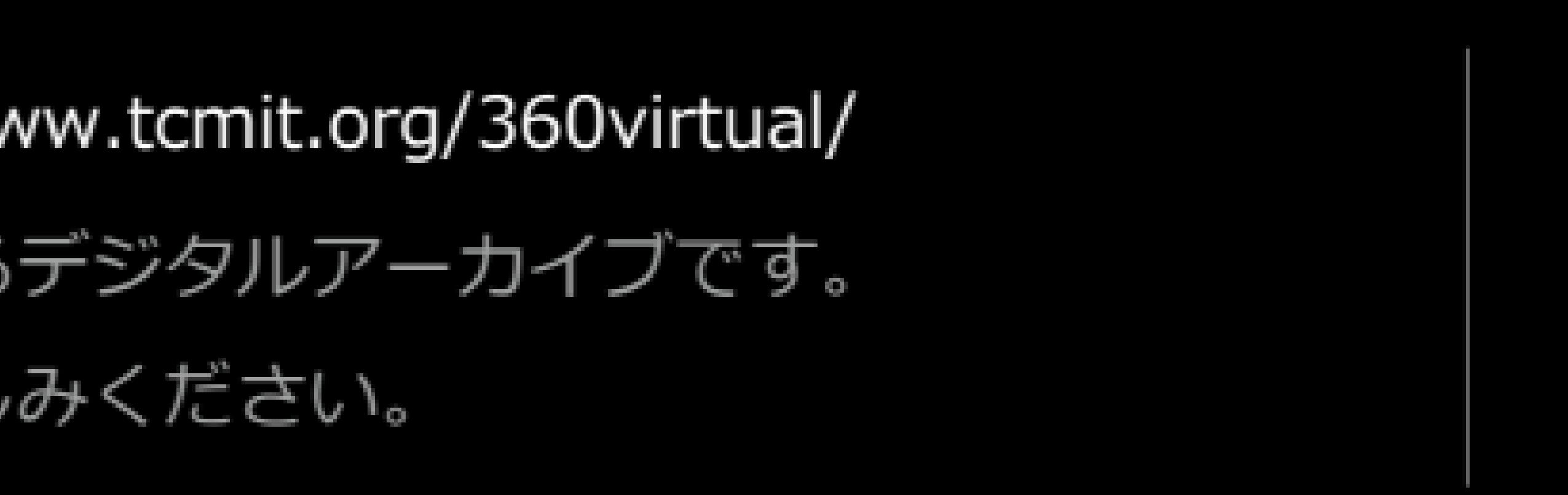
コンパティビリティボディ

トヨタは、2002年5月発売のイスト以降、重量の異なる乗用車同士の衝突時の共存を追求するコンパティビリティの概念を取り入れて、衝突安全性能を進化させ、自車および相手車相互の衝突安全性を追求してきました。

軽量車においては、重量車との衝突を念頭に、2トンクラスの車両との、50%ラップオフセット前面衝突試験、側面衝突試験、50%ラップオフセット後面衝突試験という、全方位のカーツーカー衝突試験を実施し、客室空間やダミーの傷害値において、トヨタ独自の目標をクリアさせています。



館内企画展アーカイブ
バーチャル展示室
THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



バーチャル展示室360

> <http://www.tcmit.org/360virtual/>

トヨタ産業技術記念館

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展を紹介するデジタルアーカイブです。

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.

